



スーパー グローバル ハイスクール

佐高 SGH通信 2017

No. 9 (平成29年6月12日発行)

中1 | SGH リレー講座

「田中正造 ～地域の偉人に学ぶ～」

講師：佐野郷土博物館指導主事 松本喜好 先生



5月30日(火)の6・7限目、佐野市郷土博物館の松本喜好先生を講師に、田中正造の生涯についてご講話をいただきました。佐野高校は、「田中正造型」グローバルリーダーの育成を目指しています。中学1年生では、まず、田中正造を知ることから始めます。講話を通して、田中正造への理解を深めるとともに、今後の自分の生き方を考える良い機会となりました。

〈講話を聴いての生徒の感想〉

渋谷 瑞実恋さん(中1-2)

私はこの講話から、「人への思いやり」の大切さを学ぶことができました。田中正造は、人々のために命をかけてたくさんのことをしてきました。私にはできないことばかりで、想像もつかない程、強い意志の持ち主だと感じました。

味村 陽希くん(中1-3)

今回の講話を聞き、社会的に弱い立場の人たちを助けることは、社会全体のためになるということが分かりました。田中正造のように、弱い立場の人たちを助けることによって、今の社会はよりよいものになると思いました。

川田 琉加くん(中1-1)

田中正造の性格や足尾鉍毒問題と闘った動機などについて詳しく知ることができました。6月15日には実際に足尾に行き、植樹をします。足尾の山に緑が戻せるよう、皆で協力して木を植えたいです。

今井 莉紗さん(中1-1)

田中正造について書かれた「たたかいたい人」という本を読んだことがあります。今回の講話を聞いて更に田中正造の偉大さに気づくことができました。特に、自分の死を覚悟して天皇に直訴しようとした正造の姿に感動しました。

中村 そのかさん(中1-2)

「足尾鉍毒問題」で苦しむ人々を助けるために、天皇に直訴するという勇気ある行動にでた「田中正造」という人物の必死さに感動しました。足尾に植樹に行ったときは、この話を思い出して活動したいです。

中島 裕太くん(中1-3)

今回の講話を聞いて、歴史を振り返ると共に、鉍毒問題を解決しようとした田中正造の姿に改めて感動しました。今度、足尾の山に植樹に行きます。そのときは、思いを込めて木を植えたいと思います。

